

表面処理技術のさらなるグローバル展開をめざして

A faint, stylized globe with latitude and longitude lines, centered behind the main text.

# 2007年3月期 中間決算説明会用資料

荏原ユーージャイト株式会社

代表取締役社長 粕谷 佳允

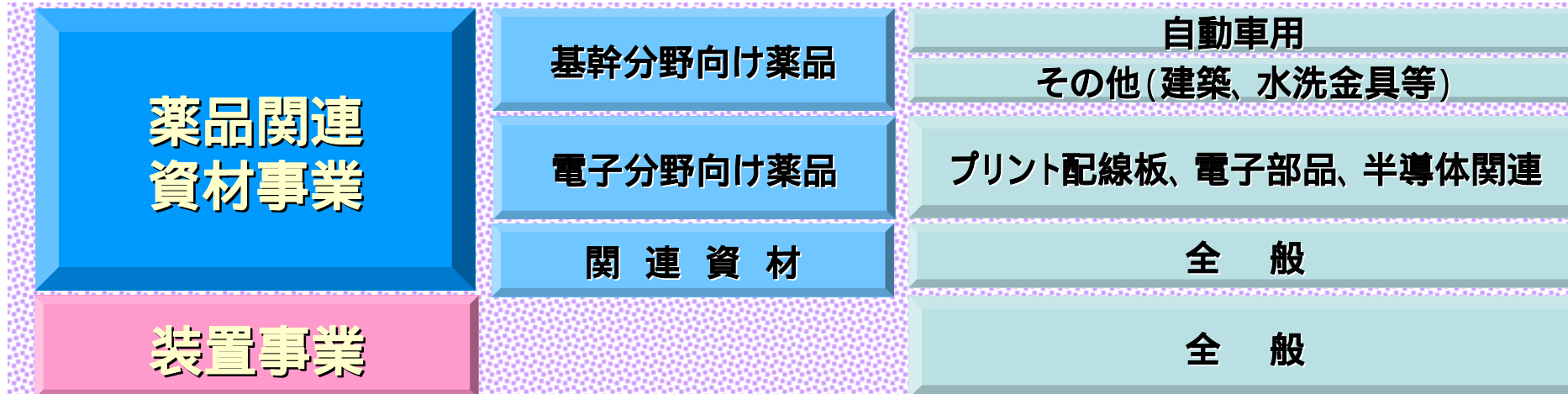
2006年12月22日(金)

<http://www.eu.ebara.com/>

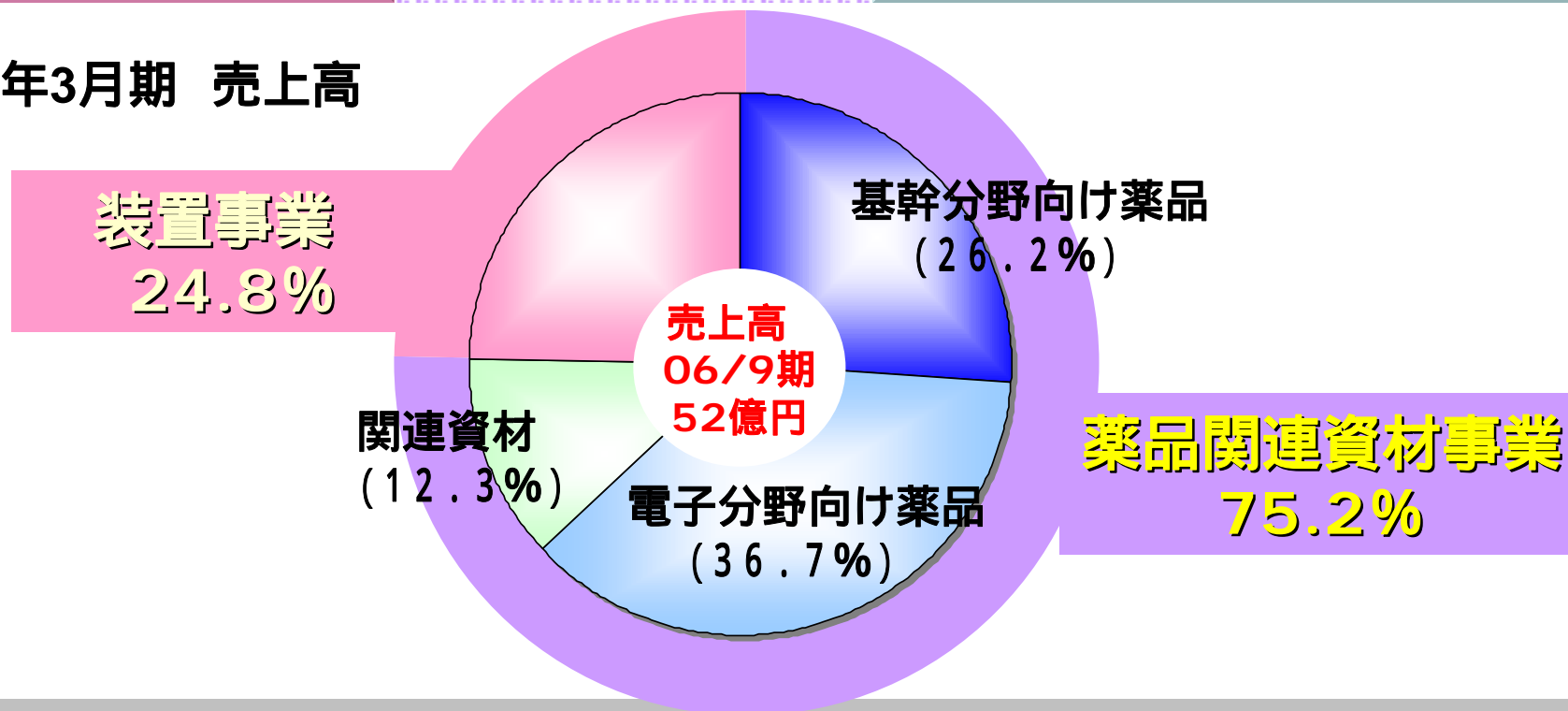
# 事業概要

---

# 事業内容と事業セグメント



2007年3月期 売上高



# 07/3月期 中間決算の概要

---

## 国内

## 海外

### エレクトロニクス 産業

ゲーム機、及び携帯電話  
向けパッケージ基板や  
マザーボードが堅調に推移  
ビルドアップ基板用薬品の  
売上が増加

台湾で在庫調整の影響に  
より、パッケージ基板市況に  
一時かげり  
新規顧客獲得により売上  
は好調

### 自動車産業

国内における需要は低迷  
円安を背景に、特に米国  
向けの輸出増により国内  
生産台数も増加

中国自動車市場の成長  
継続  
工場のライン新設等で売上  
増加

# 07/3月期 中間期の概況(連結)

(単位:百万円)

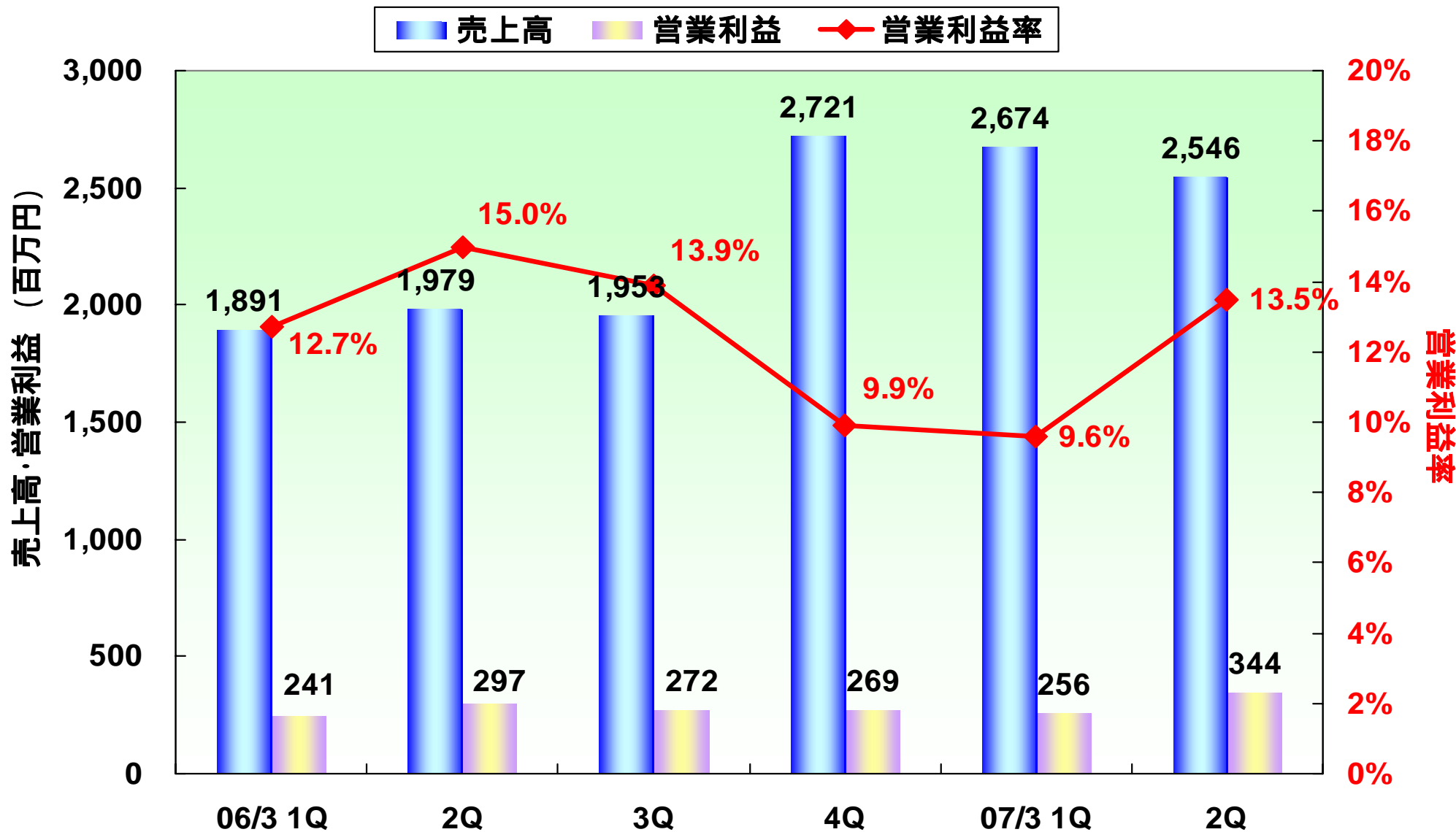
	06/3月期 2Q(参考)	07/3月期 2Q	対前年比 増減(%)	06/3月期 中間(参考)	07/3月期 中間期	対前年比 増減(%)
売上高	1,979	2,546	28.7	3,871	5,220	34.9
売上総利益	1,022	1,187	16.2	1,885	2,284	21.1
販管費	725	843	16.3	1,347	1,683	25.0
営業利益	297	344	15.9	538	601	11.6
経常利益	288	347	20.6	526	590	12.2
税引前利益	285	346	21.5	524	601	14.6
当期利益	166	202	22.0	303	345	13.9

## 売上高

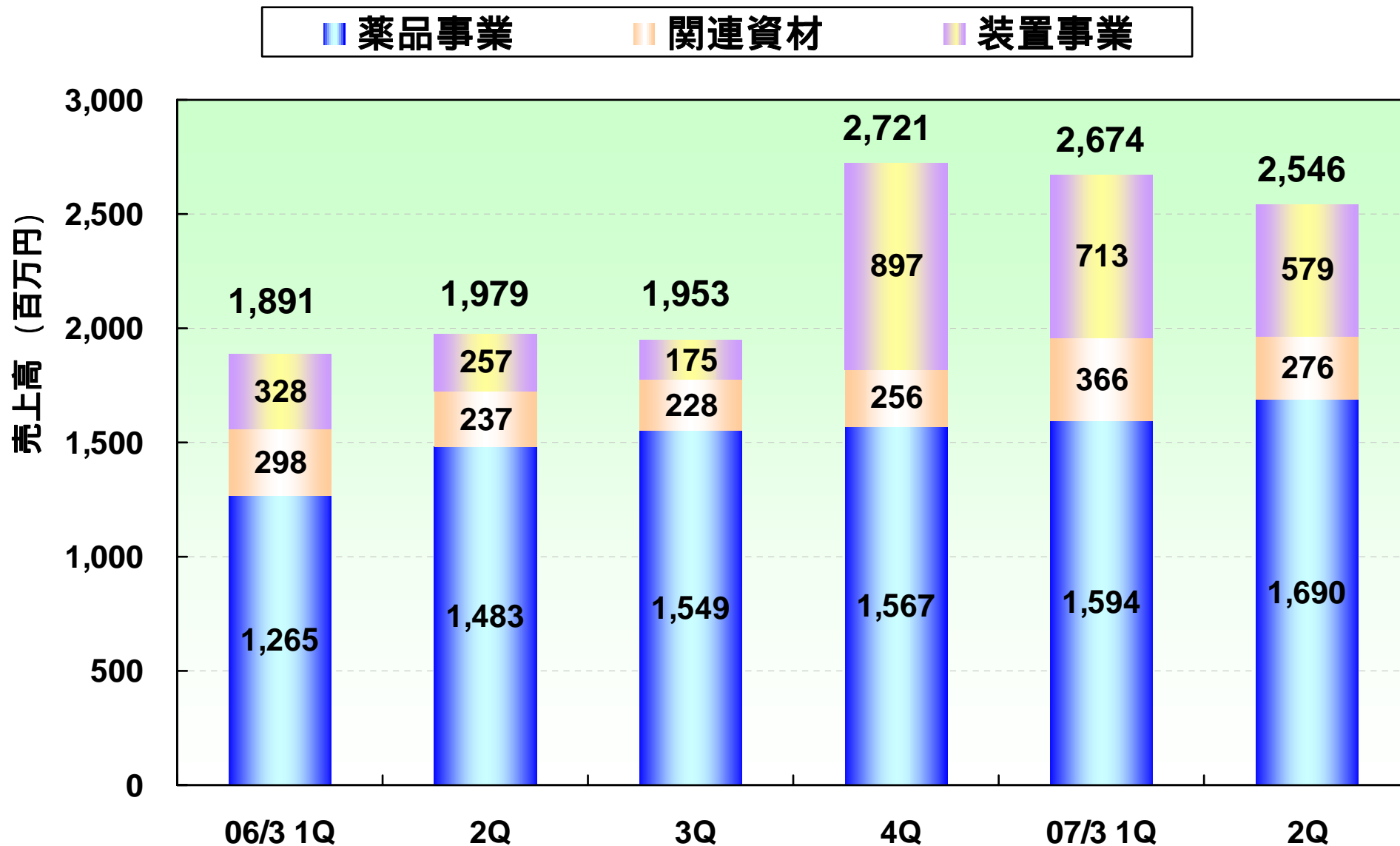
- 基幹分野 (自動車部品向け等) 薬品 105百万円増加 8.3(%)
- 電子分野 (プリント配線板向け等) 薬品 431百万円増加 29.0(%)
- 海外向け 638百万円増加 96.4(%)

対前年同期比

# 売上高・営業利益・営業利益率の推移



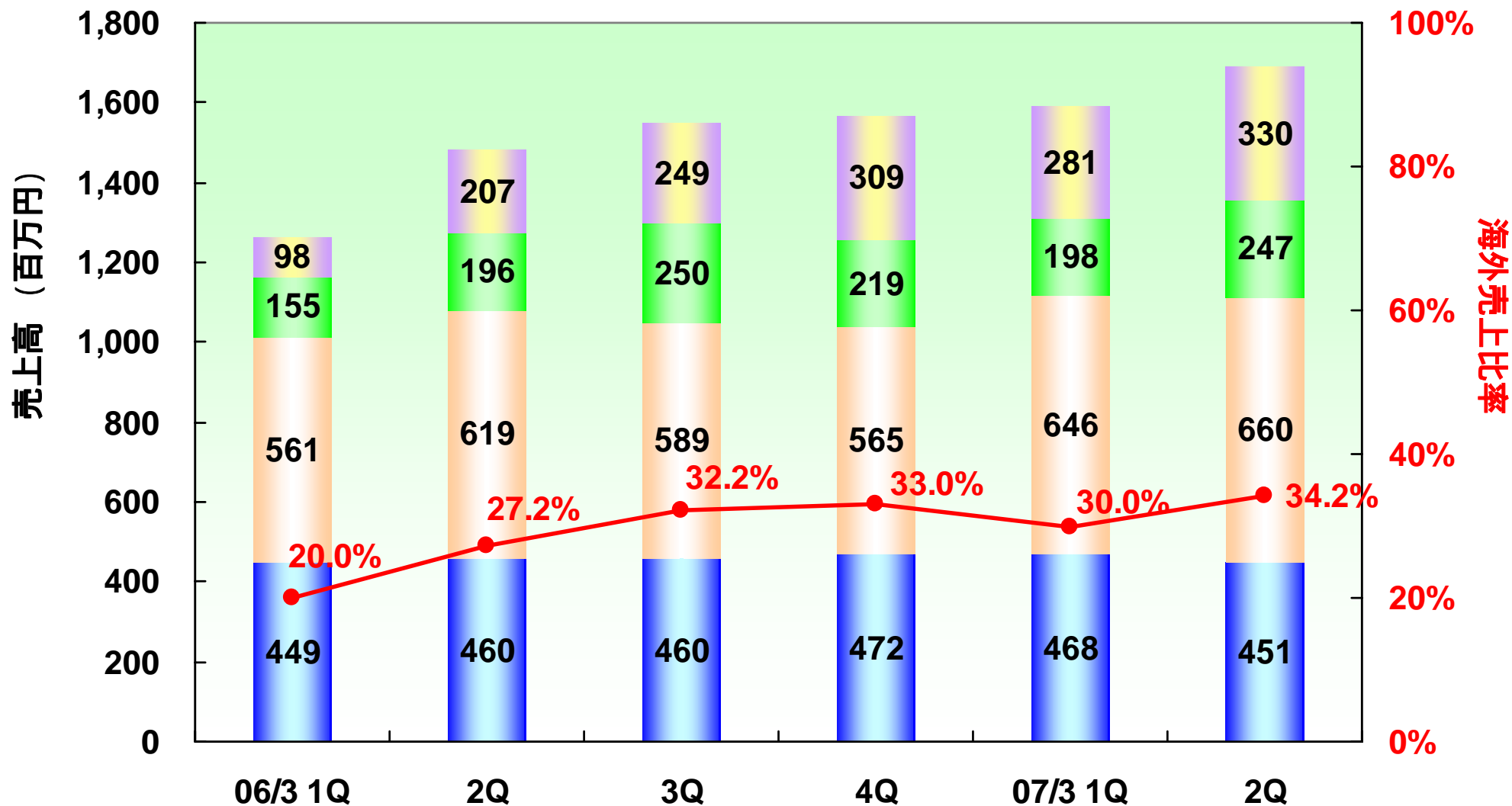
# セグメント別売上高の推移(連結)



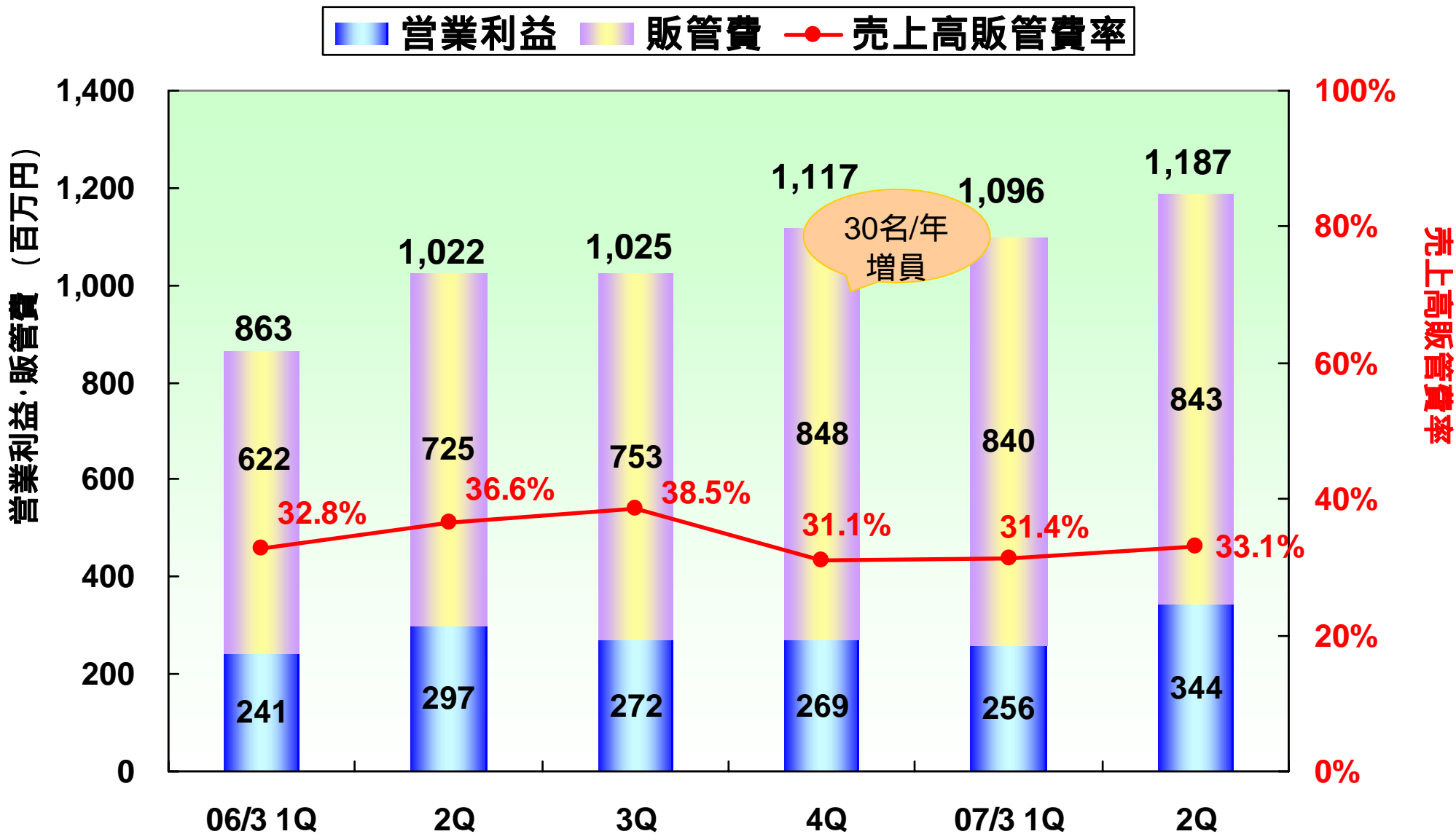


# 国内・海外売上高推移(薬品事業)

■ 国内基幹   
 ■ 国内電子   
 ■ 海外基幹   
 ■ 海外電子   
 ● 海外売上率



# 営業利益及び販管費の推移



# 貸借対照表 要約 (連結)

(百万円、%)	06/3月		06/6月		06/9月		対06/6月 増減額
		構成比		構成比		構成比	
流動資産	6,495	71.7	6,104	70.3	6,505	67.2	401
現金及び預金	2,344	25.9	1,915	22.0	1,970	20.4	55
受手及び売掛金	2,727	30.1	3,116	35.9	3,328	34.4	211
固定資産	2,561	28.3	2,576	29.7	3,176	32.8	600
*1有形固定資産	1,964	21.7	1,984	22.9	2,390	24.7	405
投資その他の資産	594	6.6	589	6.8	779	8.1	190
資産合計	9,057	100.0	8,680	100.0	9,682	100.0	1,001
流動負債	3,597	39.7	3,127	36.0	4,033	41.7	906
*2支手及び買掛金	1,913	21.1	1,952	22.5	2,230	23.0	278
固定負債	1,040	11.5	1,087	12.5	955	9.8	131
負債合計	4,638	51.2	4,214	48.6	4,989	51.5	774
純資産(資本)合計	4,419	48.8	4,466	51.4	4,692	48.5	226
負債・純資産合計	9,057	100.0	8,680	100.0	9,682	100.0	1,001
自己資本比率	48.8%		51.4%		48.5%		

\*1  
有形固定資産

建設仮勘定  
312百万円

\*2  
支手及び買掛金

売上増に伴う増加

# キャッシュ・フローの状況 (連結)

(百万円)	06 / 3月	06 / 9月
営業活動によるキャッシュフロー	904	131
投資活動によるキャッシュフロー	227	303
財務活動によるキャッシュフロー	151	194
現金及び現金同等物の期末残高	2,344	1,970

## 営業活動

税引前中間純利益	601百万円	売上債権の増加	603百万円
たな卸資産の減少	324百万円	法人税等支払	341百万円

## 投資活動

有形固定資産売却による収入	315百万円
有形固定資産取得による支出	447百万円
投資有価証券取得による支出	168百万円

## 財務活動

株式の発行収入	30百万円	長期借入金の返済	150百万円
配当金の支払	75百万円		

# 07/3月期 通期事業計画

---

## 国内

## 海外

### エレクトロニクス 産業

パッケージ基板メーカーが  
生産能力拡大のために  
設備投資を活発化

台湾の投資意欲が旺盛。  
中国での新規顧客開拓に  
期待

### 自動車産業

国内販売は横ばい  
輸出は為替相場の動向  
に左右されるも、生産台数  
は増加傾向

中国は引き続き成長維持  
(2010年1千万台生産へ)  
タイ、ベトナムでの需要の  
拡大を見込む。

# 07/3月期事業計画(連結)

(百万円)	06/3月期	07/3月期 計画		対前年比(%)
			対売上比(%)	
売上高	8,546	<b>9,400</b>	100.0	<b>110.0</b>
売上総利益	4,029	<b>4,510</b>	48.0	<b>111.9</b>
販管費	2,949	<b>3,297</b>	35.1	<b>111.8</b>
営業利益	1,080	<b>1,213</b>	12.9	<b>112.3</b>
経常利益	1,032	<b>1,160</b>	12.3	<b>112.4</b>
当期利益	592	<b>981</b>	10.4	<b>165.5</b>

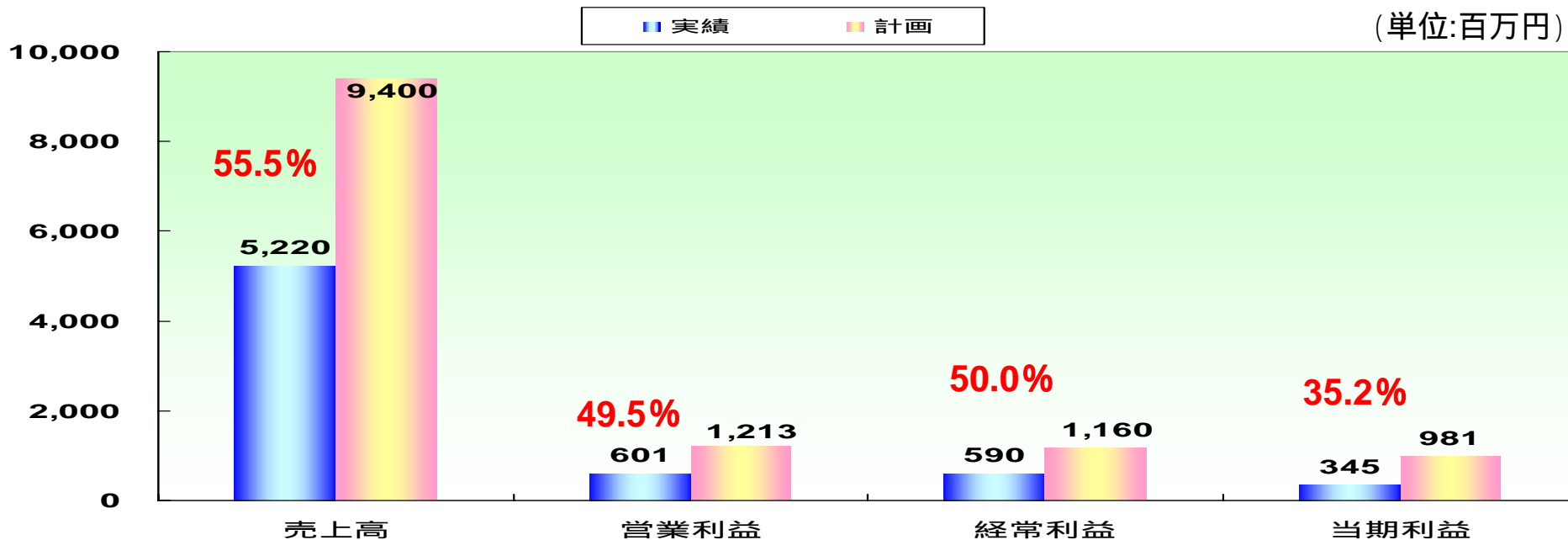
## セグメント別売上計画(連結)

単位:百万円(前年比)

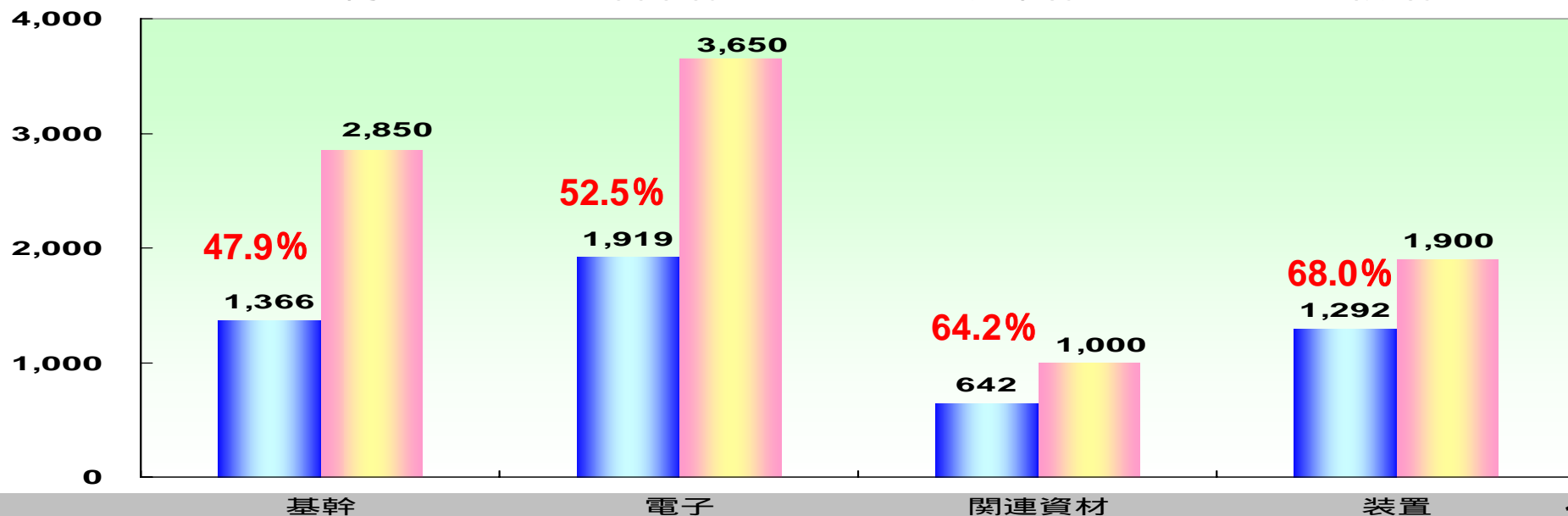
薬品関連資材事業	基幹分野向け薬品	2,850 (7.0%増加)
	電子分野向け薬品	3,650 (14.0%増加)
	関連資材	1,000 (2.0%減少)
装置事業		1,900 (14.5%増加)

# 07/3月期 進捗状況

売上利益  
目標達成状況



セグメント別  
売上高目標達成状況





## ▶ ドライとウェットの融合 = 株式会社第4紀韓国との提携

プリント配線板での技術革新(超微細化)



ドライプロセス導入  
新たな技術開発へ

## ▶ 中国・タイでの営業強化

中国市場の成長(2010年に向けて)

自動車生産 1000万台へ

プリント配線板 生産額2兆円超へ(日本の2倍弱)

ハイエンド製品の比率の高まり

タイ市場 自動車市場拡大への対応



広州・蘇州の2支店体制  
= 営業強化

タイ現地子会社 設立

## ▶ 海外における装置販売営業の強化

自動車メーカー、中国・ASEAN地域で設備投資  
台湾、中国のプリント配線板業界への装置販売



装置の現地生産化  
営業・競争力強化

## 平成19年3月期中間・期末配当予想

業績予想の上方修正に伴い、配当も増配することとしました。  
今後も、業績に応じて積極的に株主様への還元を行っていく方針でございます。

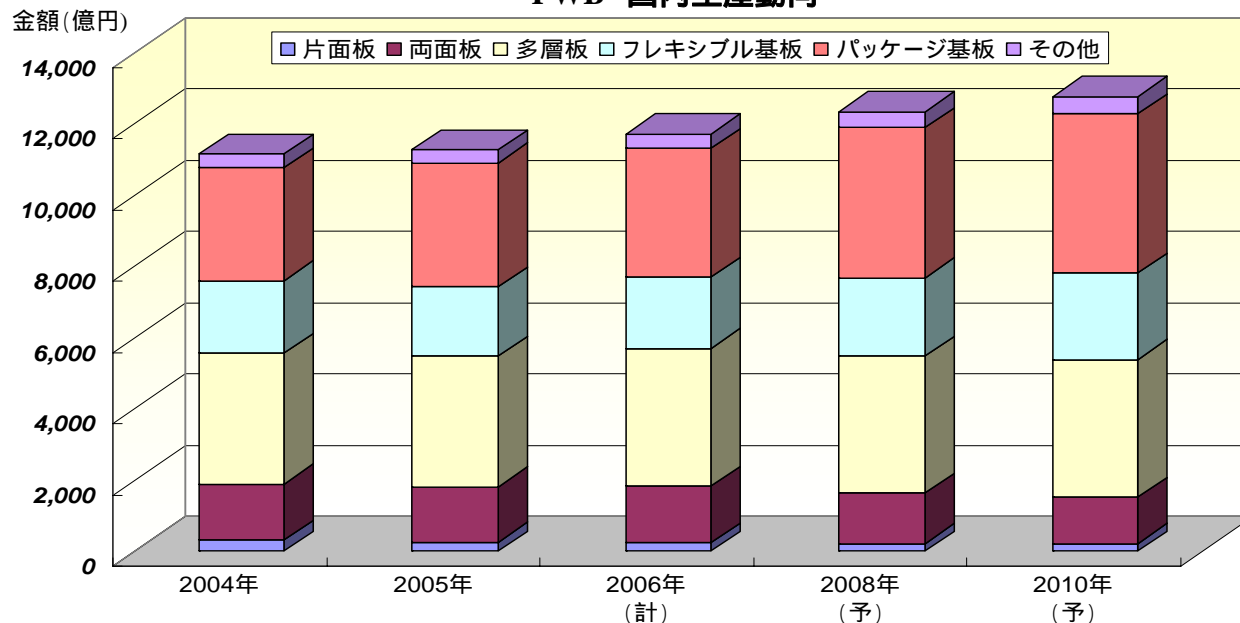
	1株あたり配当金		
	中間	期末	年間
前回予想 (平成18年5月10日公表)	12円	12円	24円
修正予想 (平成18年9月22日公表)	15円	15円	30円
平成18年3月期 (前期実績)	-	48円	48円

\* 平成18年4月1日付をもって、普通株式1株につき2株に分割しております。

# 【参考】PWB生産動向及び需要

PWB 国内生産動向

出所: JPCA NEWS Apr.2006



**PWBは今後も年率  
4%程度の成長予測**

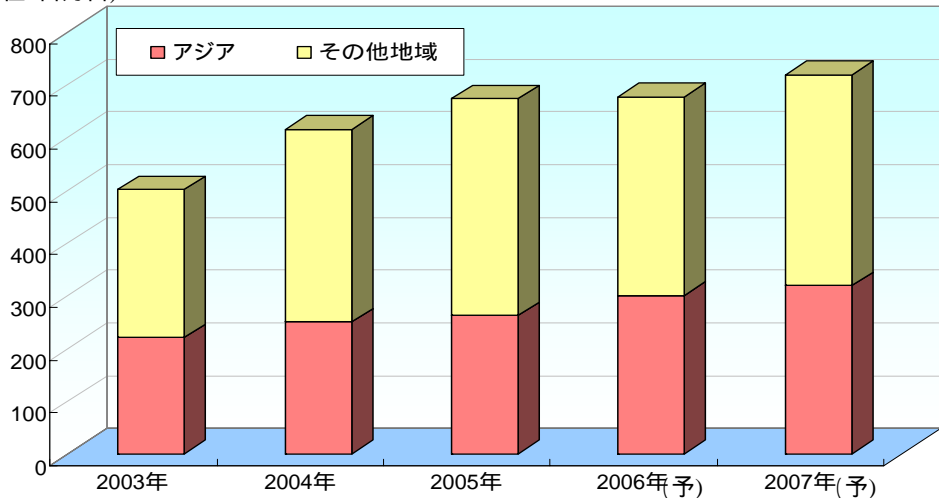
**高密度・微細化に対応  
する基板の需要が拡大**

↑

**高機能、薄型などの  
電子機器の需要大**

携帯電話需要予測(世界・アジア)

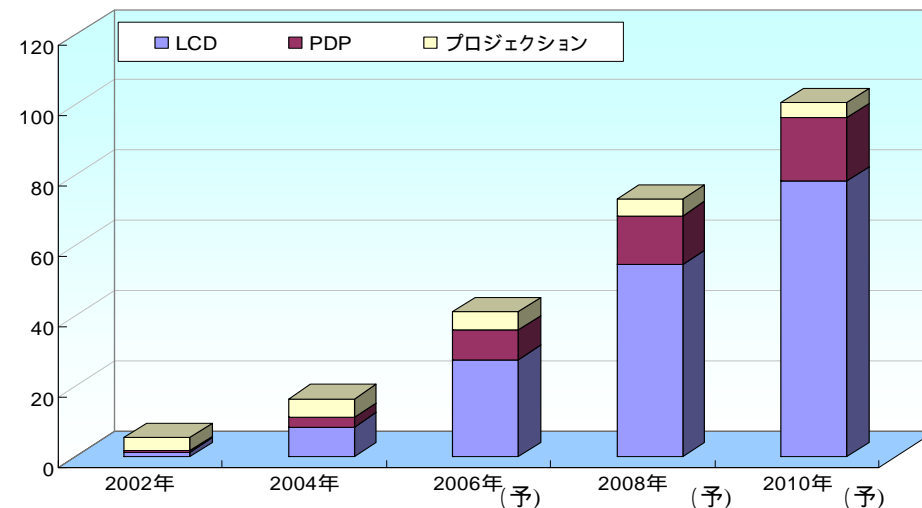
(単位: 百万台)



出所: Electronic Journal 2006.1

FDP TV世界需要の拡大

(単位: 百万台)

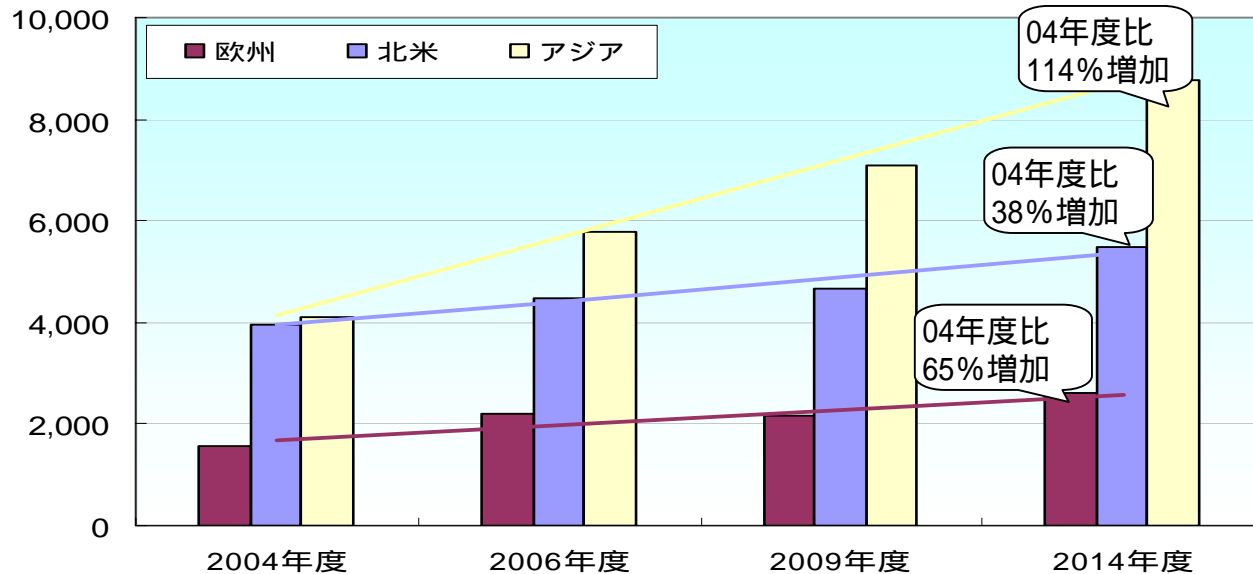


出所: Electronic Journal 2006.3

# 【参考】日系自動車メーカー海外生産動向

世界地域別

単位:千台

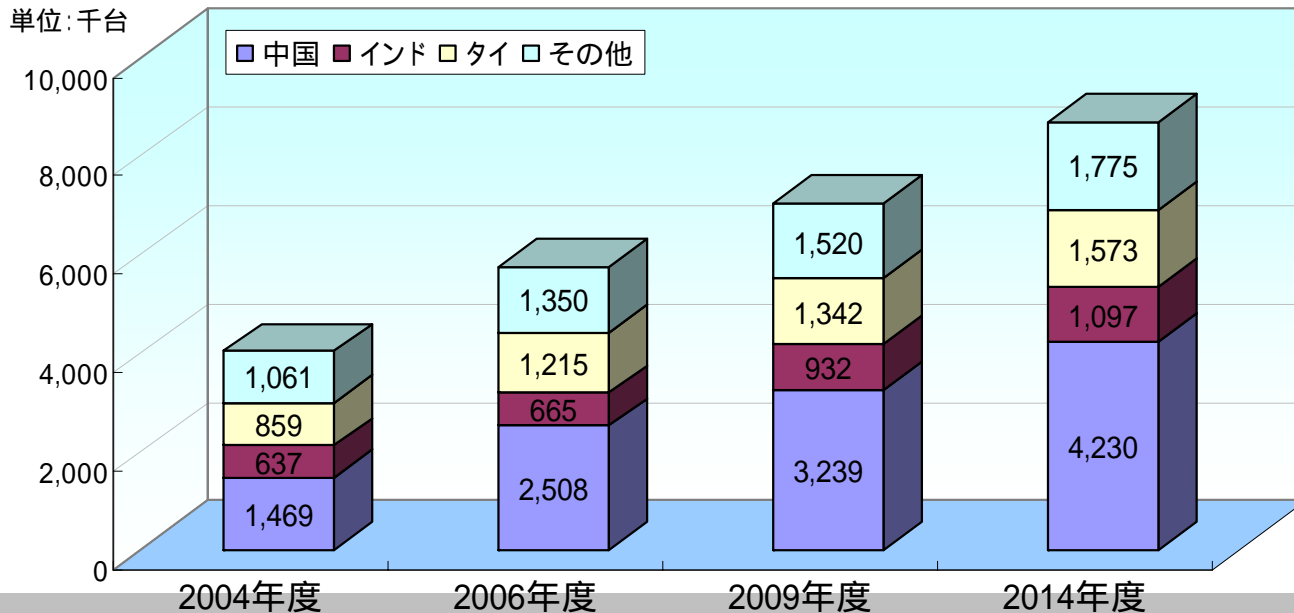


日系自動車メーカーは海外での現地生産体制を拡大させる傾向

特にアジア、中国での生産は2014年までに2倍以上の伸び

アジア国別

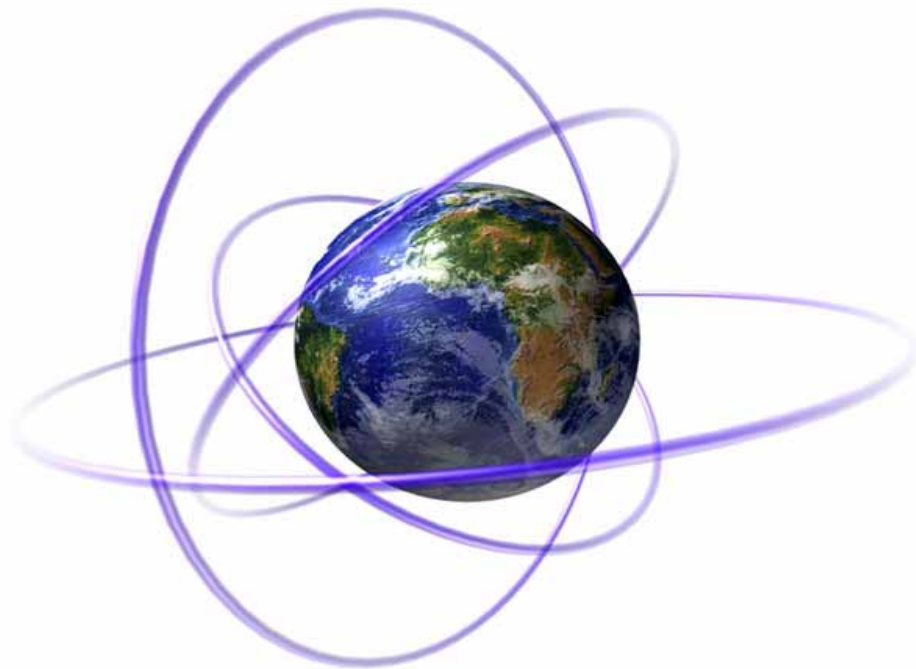
単位:千台



ビジネス拡大のチャンス

出所: (株)アイールシー「世界自動車産業の生産・販売予測調査2005年度版」

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。



当社ホームページ  
のご案内

<http://www.eu.ebara.com/>